

峰山クロカン パート3

00年02月11日

大塚賢一 福迫順一 田中 彰
加藤一雄 木倉 博 中垣早人

11日（金）7時30分 標高920m 雪の峰山簡保
駐車場に元気な仲間が集まった。さてそのメンバー
を紹介しましょう。

間近に迫った山スキーシーズンに思い焦がれ、今は
新雪の中ワカンとク
ロカンで山を楽しん
でいる大塚賢一こ
と、**けんちゃん**。
最近荷物を我らの倍
近く担ぎ、それでパ
ワー倍増をねらっ
ている。



腰を痛めた私のポー
ター役を引き受け
くれるそうで嬉しい限りだ。パワーの**木倉**である。
今シーズンから我らの仲間入りしたトライアスリートの
福迫順一。初のクロカン、ワカンで雪の世界の扉
を開きその雄大さに魅せられてしまったようだ。
そして先日は山スキーセットを揃えてしまった。
道産子でスキーはプロ同等以上の腕前のように。体力
はあるし、我らのパーティーのレベルアップにつなが

ること間違いなし。ウシオ電機で技術
開発関係の業務をしており、パソコンは詳
しく遊んだ後はデジカメでバンバン送っ
てくれる。

中垣早人、皆と
同じように遊びの時
間が取れなくも、
又、山スキーが手
に入らずとも、ファ
ミリーの一員として
自覚して、可能な
範囲でやっていく。

それでもあの明るさは底抜けで抜群の性格の持ち主だ。NTTでも
活躍してることだろう。

メンバーの最年少者、**田中彰**26才。この2-3年の間で夏山・雪山どんな遊びも覚
えてしまった。普通は山スキーの練習でゲレンデに通うものだが、彼は都会の延長の
ようなゲレンデで遊べなくなってしまったのかまったくゲレンデへ行かなくなった。
この若さでハイな山をやってるのだから末恐ろしい。
装備もこの1年でかなりいいものを揃えている。それまで私のお古だったのに。
年長者に囲まれているせいか、静かだがマイペースだ。思いやりのある性格の持ち主
でメンバー1の容姿端麗にして見目麗しき男とでも言っておくか。



以上5人と私を含め6人のメンバーが集まった。
 雪は先日の寒波のせい30 - 50cmありクロカンには十分な積雪。
 天気はうす雲が多い中、一部青空も見えている。
 少し風が有り気温は低く晴れ間の広がることを期待し、8時スタート。
 コースは西の林道方面とするがジープが入っており部分的に荒れている。砥の峰へ行ってみよう
 となり、登山道に入れば杉
 林に雪の綿帽子やら雪の
 芸術が見事で綺麗だ。
 時たま日がさすのだがすぐ
 に曇ってしまい穏やかな青
 い空が欲しく感じる。
 砥の峰高原では、林道か
 ら外れスロープを転んだり
 滑ったりで楽しく悪戦苦闘。
 初めてクロカンで乗り込んだ
 砥の峰は雪が多く降った後
 なら大変いいフィールドだと思
 った。
 砥の峰から引き返し、防火
 帯でラーメンタイムとする。
 登山道の引き返しはワカン
 なしのつぼ足が深く刻まれ
 ておりクロカンのバランスが取りにくく快適とは言えない。
 最後は暁晴山に登り、楽しいスキーの下り。サイクリング道を1周し
 15時エンドとなる。7時間の行程で実動5時間30分。走行距離は2
 0キロを越えていると思う。消費カロリー3000キロ。腰は少し痛んで



その瞬間

いるがこの程度の運動に何とか対応できるようになった。より高い
 ハードルに向かいあせらず超えてみたい。そこにはカールが有り、隠
 れテント場も有る。テントの中には仲間と酒がある。

★★★追伸★★★



翌日は大塚・木倉・福迫の
 3人で藤無山へワカン登山
 に行ったようだ。途中時間
 切れで引き返したようだ。
 天気は穏やかで良かったよ
 うだ。福迫氏がショートス
 キーで山中の急斜面を見事
 な滑りを披露したそうで我
 らのパーティーのレベルアッ
 プになりそー。
 滑り重視の山スキーヤー
 の中、我らのパーティー
 はまったくの滑り軽視派だ
 から。
 この日の私は久しく仁寿
 山のモーニングランを楽し
 みりオスで腰痛体操に励
 み何とか明日には痛んだ

腰は回復しそうだ。
 次の週末は雑用で東京に行くため休みです。26・27日の週末雪の
 状況で藤無か蘇武のワカン登山行きたく思ってます。